

令和7年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

都道府県名	25 滋賀県
市区町村名	25204近江八幡市
自治体区分	中核市

●R7年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

市町名	課題の類型 1	課題の類型 2	背景・現状・課題の詳細	左記課題の解決のために 令和7年度に実施する具体的な取組	左記具体的な取組のうち、令和6年度にお ける取組の評価・分析を踏まえた取組	本事業で達成する目標 (アウトカム)	目標の達成度を 測る指標	現 状 の 数	単 位	本 年 度 の 目 標 値	本 年 度 の 実 績 値	アウトカムの達成度に関する評価・分析 (事業における成果、課題、改善点等)	目標等の公表先
近江八幡市	①学校運営上の課題	教職員の時間外勤務の是正	・月45時間超の教員の割合は小学校で35%、中学校が41%である。教員の業務負担軽減による時間外勤務の縮減が課題である。	・市全体で地域学校協働活動推進員を24名配置。推進員は学校と地域の連絡調整等を担い、教員の業務負担軽減を図る。	地域学校協働活動推進員を中心に学校と地域をつなぎ、協働活動が充実することで、教員の業務負担を軽減させる。	過勤務時間が45時間超の教員の割合（4月から1月）	過勤務時間が45時間超の教員の割合（4月から1月）	小： 35 中： 41		小： 30 中： 40	小： 35 中： 41	4地域学校協働活動推進員の交流会を年3回実施し、幼小中の縦のつながりをつくり、教育活動やボランティアについて情報共有する場を設ける。さらに、交流されたことを通信で発行し、現場の教員にも推進員の声を届けるようにした。	https://www.fureai-cloud.jp/okishima-es/attach/get2/399/0
												□アウトカムの達成度に関する評価 当該年度におけるアウトカムの達成度（課題の解決・改善の進捗度）を、5段階で自己評価してください。実績値が集計中のため記載できない場合は、空欄で構いませんが、集計が完了次第、改めて提出してください。 5：本年度の目標値を大きく上回り、設定していた課題が解決した 4：本年度の目標値を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた 3：本年度の目標値を達成し、課題の改善が見られた 2：本年度の目標値を下回り、取組の工夫・改善が求められる 1：本年度の目標値を大きく下回り、取組の根本的な見直しが求められる	

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。